



効果的な事業運営に努める 令和2年第1回通常総会開催

令和2年2月28日、日赤会館会議室で令和2年第1回通常総会が開催され、議決事項として
令和2年度事業計画ならびに各会計予算等31議案がいずれも可決承認された。



① 和歌山県を含む、23名の会員出席のもと、
通常総会が開催された。

開 重要な役割を果たす

会にあたり、本会の中芝
理事長があいさつし、ま
ず昨年9月、国において全世代
型社会保障検討会議が設置され、

社会保障全般にわたる改革の議
論が進められていくことにふれ
「この改革では、健康寿命の延伸
が重要視されており、今後、保
険者には、予防・健康づくり事
業の一層の推進が求められるこ
とになる」と述べた。さらに、

令和元年5月に成立した改正健
康保険法では、オンライン資格
確認の導入や高齢者の保健事業
と介護予防の一体的実施、審査
支払機関の機能強化などが盛り
込まれたことから「保険者の期
待に沿った事業展開を図ってい
く」との考えを示した。

その中で、令和2年度から本
格実施となる高齢者の保健事業
と介護予防の一体的実施への支
援では、高齢者の保健事業セミ
ナーを開催するなど、医療・保健・
介護一体となつた効果的な事業
の推進に貢献するとともに、国
保データベース（KDB）シス
템のさらなる活用を目指し、
実機を用いた研修会を開催する

こと、またオンライン資格確認
システムとオンライン資格確認シ
ステム等との連携のための各種
システム改修を段階的に進め、
円滑稼働を実現することを新た
な取り組みとして説明した。

議事は、慎重なる審議の結果、
31議案すべてが原案のとおり可
決承認された。

効果的な事業運営を

議事に先立ち、事務局から令
和2年度事業計画並びに各会計
予算等について説明した。

その中で「国保を取り巻く情
勢の変化に迅速かつ確実に対応
するとともに、基幹業務である
審査支払業務のさらなる充実・
強化をはじめとした6つの基本
方針に基づき事業運営に努めて
いく」と方針を示した。

その中で、令和2年度から本
格実施となる高齢者の保健事業
と介護予防の一体的実施への支
援では、高齢者の保健事業セミ
ナーを開催するなど、医療・保健・
介護一体となつた効果的な事業
の推進に貢献するとともに、国
保データベース（KDB）シス
템のさらなる活用を目指し、
実機を用いた研修会を開催する
こと、またオンライン資格確認
システムとオンライン資格確認シ
ステム等との連携のための各種
システム改修を段階的に進め、
円滑稼働を実現することを新た
な取り組みとして説明した。

議事は、慎重なる審議の結果、
31議案すべてが原案のとおり可
決承認された。